

CASBEE[®]-建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	春住小学校	階数	地上5F
建設地	福岡県福岡市博多区博多駅南5丁目	構造	RC造
用途地域	指定なし	平均居住人員	1,000 人
地域区分		年間使用時間	1,960 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年1月 0.0	評価の実施日	2022年6月10日
敷地面積	14,564 m ²	作成者	八尋浩平
建築面積	3,163 m ²	確認日	2022年6月13日
延床面積	10,321 m ²	確認者	八尋浩平



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 2.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (46 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 85%

③上記+②以外の 85%

④上記+ 85%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.7

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 3.8

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合 省エネルギー性能を高めて、温熱環境負荷の低減を図る。また、近接する比恵遺跡に関連する空間の配置(比恵ギャラリー、まちかど広場)と外装のデザインを行い、地域性に配慮したまちなみ・景観を実現する。		その他 特になし
Q1 室内環境 室内環境向上のため、照度と換気量の確保、内装材F☆☆☆☆を採用する。	Q2 サービス性能 普通教室は、床にフローリング、天井に化粧吸音ボードを採用し、快適性の向上を図る。また、トイレや廊下の床は塩ビシートを採用し、維持管理に配慮する。	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地境界際に低木や中高木の緑化を計画し、まちの景観に配慮する。また、近接する比恵遺跡に関連した外装のデザインを行い、地域性に配慮する。
LR1 エネルギー 高効率な設備を計画し、省エネルギー基準をクリアする外皮性能を採用する。	LR2 資源・マテリアル 節水機能を備えた設備の採用と雨水の再利用を図る。	LR3 敷地外環境 建物の省エネルギー性能を高くし、CO ₂ 排出率の低減に努める。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される